

夕張市での間伐材コロナ禍で高く売れず



【夕張市】市は本年度当初、新型コロナウイルスの影響により住宅用材の需要が低迷し、間伐材が安値で取引されているため、3月の臨時市議会が可決されたのは新年度以降、高く売れる時期を見計らった。新型コロナウイルスの影響により住宅用材の需要が低迷し、間伐材が安値で取引されているため、3月の臨時市議会が可決されたのは新年度以降、高く売れる時期を見計らった。

間伐材 コロナ禍で「高く売れない」

夕張市、伐採費取り消し 本年度予算の250万円

電の原料として、苫小牧広域森林組合を通じて主に東北方面に出荷している。しかし、コロナ禍で住宅を建てる人が減り、建材の需要が低迷したことから、建材のうちA材と呼ばれる部材の単価は1立方メートル2千円ほど下落。この状態で出荷すると利益が少なくなる。一方、感染リスクが低い理由で全国的にキャンプ人気が高まり、また、需要はあるというが、夕張では間伐材をまきに加する人材がおらず、カママンもまきとして出荷できずにいる。このため市は「市の財政のことも考え、間伐材が建築用材として高く売れる最善のタイミングをしっかりと見極めたい」としている。

あいるーと01号車(左)は桜と樹木、02号車は雪の結晶がモチーフ



10月始動 南幌のA | オンデマンド型交通

ラッピング車両 名称「あいるーと」

【南幌】町は5日、10月から運行する人工知能(AI)配車システムを使ったオンデマンド型交通のラッピング車両2台のデザインを発表した。車の名称は「あいるーと」に決まった。車両は10人乗りワンボックスカー(乗客定員8人)で、乗り合いの利用者をドア・ツリー・ドアで運ぶ。いずれも青色を基調としたデザインで、町のキャラクター「キャベツくん」と北海道産キャベツ「雪ミツのベイト」ラビット・ユキベが仲間を並べ、01号車は桜と樹木を、02号車は雪の結晶をモチーフとする。青の基調色は、町内の小中学生の投票の結果、決まりました。いずれも3月末に納車予定で、10月までの間、公用車として使用予定。

政ウオッチ

【助言料】滝川市は説明不足 担当者が適正と判断し、決定したと説明したにもかかわらず、それ以上の説明や調査の意向は示さなかった。滝川市は説明不足。担当者が適正と判断し、決定したと説明したにもかかわらず、それ以上の説明や調査の意向は示さなかった。

車体に町のキャラクターら

【南幌】町は5日、10月から運行する人工知能(AI)配車システムを使ったオンデマンド型交通のラッピング車両2台のデザインを発表した。車の名称は「あいるーと」に決まった。車両は10人乗りワンボックスカー(乗客定員8人)で、乗り合いの利用者をドア・ツリー・ドアで運ぶ。いずれも青色を基調としたデザインで、町のキャラクター「キャベツくん」と北海道産キャベツ「雪ミツのベイト」ラビット・ユキベが仲間を並べ、01号車は桜と樹木を、02号車は雪の結晶をモチーフとする。青の基調色は、町内の小中学生の投票の結果、決まりました。いずれも3月末に納車予定で、10月までの間、公用車として使用予定。

新型コロナウイルスは表

新型コロナウイルスは表。変異株が確認され、変異と関係が。ウイロスは増殖を繰り返す中で遺伝情報の一部が変化する。これによりウイルスの性質が変わることがあります。国内には国内で見つかった英国由来のほか、南アフリカ、ブラジルで広がっている変異株が流入しており、従来より感染力が強いとされ、また、さらに、これら3種類とは別種の「変異ウイルス」も見つかっています。

新型コロナ 変異株って何

面にある突起状の「スパイクタンパク質」が細胞に結合して侵入する。変異株ではこの突起状の部分が、分子よりくっつきやすくなる。変異株は、スパイクタンパク質の構造が変化し、細胞に結合しやすくなる。従来より高まったりする恐れが指摘されています。変異株は国内で広がっているのでしょうか。変異株は国内で広がっている。変異株は国内で広がっている。変異株は国内で広がっている。

英由来など複数種 急拡大に懸念

に置き換わっていく可能性を指摘されています。このため、国は水際対策や、各自治体の陽性者の5〜10%について変異株のスクリーニング検査を積極的に実施し、早期に検出・隔離を促すとしています。変異株は国内で広がっているのでしょうか。変異株は国内で広がっている。変異株は国内で広がっている。

第1便は札幌と江別に

道は、国から先行配布される高齢者向けの新型コロナウイルスのワクチン22箱(1人2回接種、約1万1千人分)について、4月5日の週に早く初回の2箱を札幌市と江別に1箱(約500人分)ずつ配分すると決めた。12日の週は旭川市など10自治体、19日の週は苫小牧市など10自治体に1箱ずつ配る。ワクチン保管用冷凍庫の整備状況などから順序を決めた。道は22自治体で接種のノウハウを習得し、5月以降の本格実施に備えたい考え。

翌週分 ▶ 旭川など10市

実施に備えたい考え。政府は高齢者向けのワクチン接種を4月12日に始めるとしていたが、道内で間に合うのは札幌や江別など一部にとどまる見通し。道は国から先行配布される22箱について、道内を3つの圏域に区分した「2次医療圏」の中心的都市に各1箱(札幌圏は札幌市と江別に各1箱)を配ると決めた。配分順は超低温冷凍庫のほか、ワクチン接種の準備状況などを踏まえた。

翌々週分 ▶ 苫小牧など10市町

初回に配分される札幌市と江別市は、高齢者施設の一部で優先して接種する準備を進めており、「施設や医療機関などの調整を急ぎたい」としている。26日の週には179箱(約8万9500人分)が早く予定で、全道179市町村に1箱ずつ配分する。5月以降に接種は「医療圏ごとに近隣自治体間で接種のノウハウを共有し、本格実施までに習熟してほしい」と話す。道は各自治体への支援策として、先行自治体での接種の様子を動画に取って共有することも検討する。

道内の高齢者向けワクチン接種の今後のスケジュール

Table with columns for dates (4月5日以降, 4月26日の週, 5月, 6月末?) and vaccine distribution details (国からワクチン22箱, 国からワクチン179箱, 接種の本格実施, 全高齢者分のワクチン到着).

スマート農業 低価格に

省力化へホクレン普及推進。足解消する対策の一つとして4月から普及を図る。RTK基地局はこれまで、設置に100万〜600万円かかるため農協や集落で共同利用する使い方が主流で、農家が単独で導入するのは難しかった。基地局に必要な部品が全国でのスマート農業普及に伴い、ここ1〜2年で大量生産され、製造コストの削減につながった。運転支援アプリなど自動操縦のシステムも低価格化している。全国大手メーカーが販売する既存製品の中心価格帯は30万円程度だが、農機メーカーのファーム(宇都宮)は3年ほど前から7万5000円で提供。センサーなどの仕組みを簡素化し、早期に導入できるようにしている。水田の水位や水温をセンサーで感知し、遠隔で水門を開閉するシステムも低価格化している。全国大手メーカーが販売する既存製品の中心価格帯は30万円程度だが、農機メーカーのファーム(宇都宮)は3年ほど前から7万5000円で提供。センサーなどの仕組みを簡素化し、早期に導入できるようにしている。

スマート農業 低価格に

で操作性などの試験を行ったところ好評だった。農家が水田を見回す手間がなくなり、大幅な省力化につながる。今年度は約60台を購入し、生産する農協に設置する。ホクレン米穀総合課の相川誠司課長は「手頃な価格で使いやすい。これまで様子を見ていた生産者も手が届く」と話している。

トラクターの自動操縦



水田の水位管理

